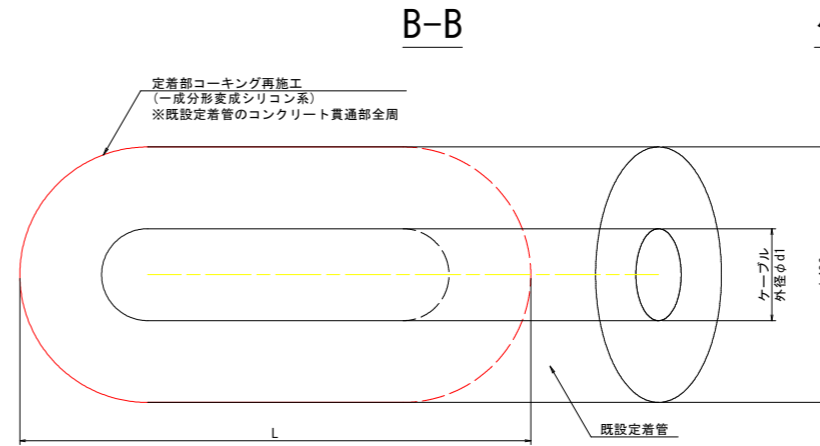
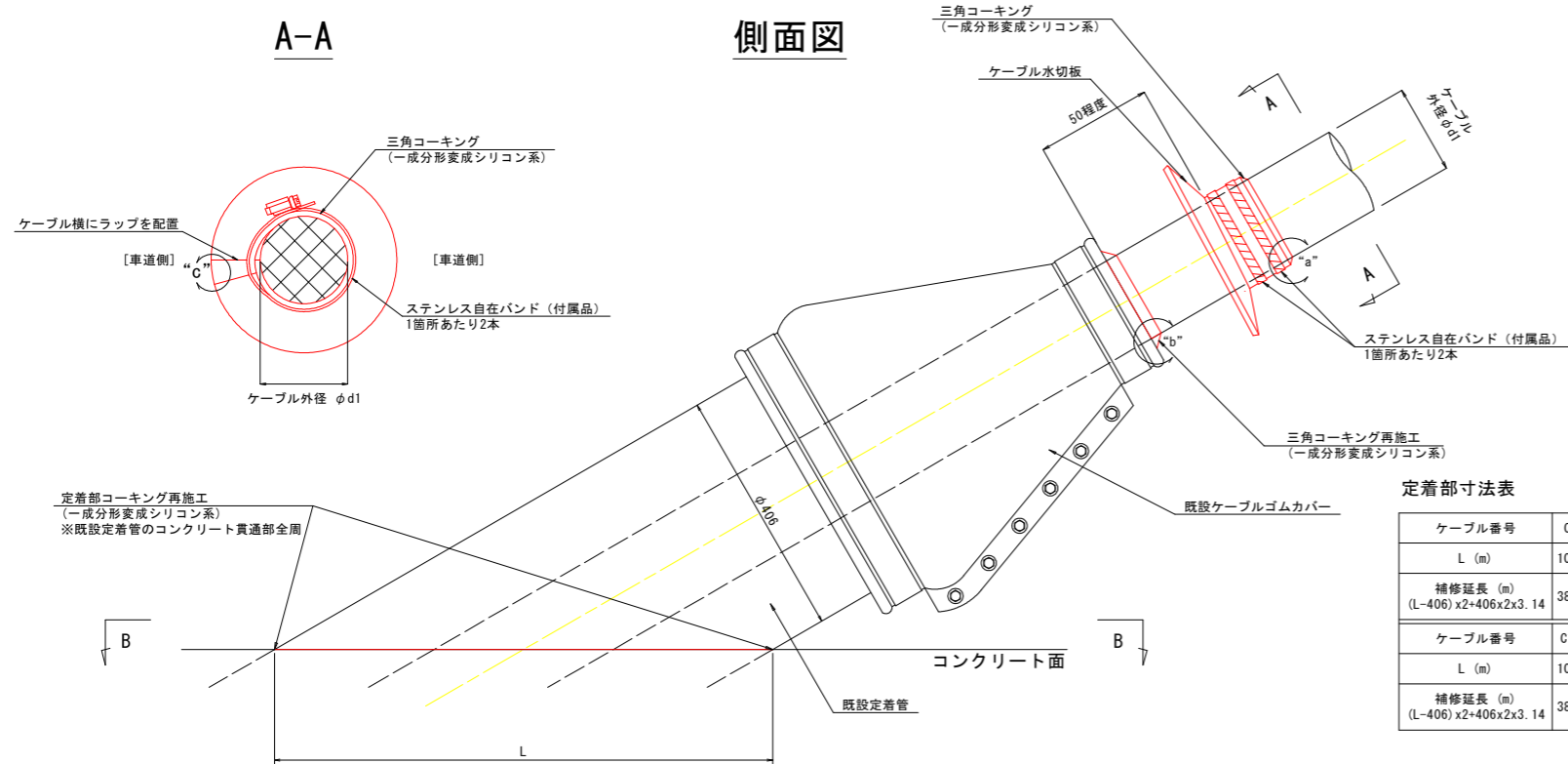


ケーブル補修詳細図

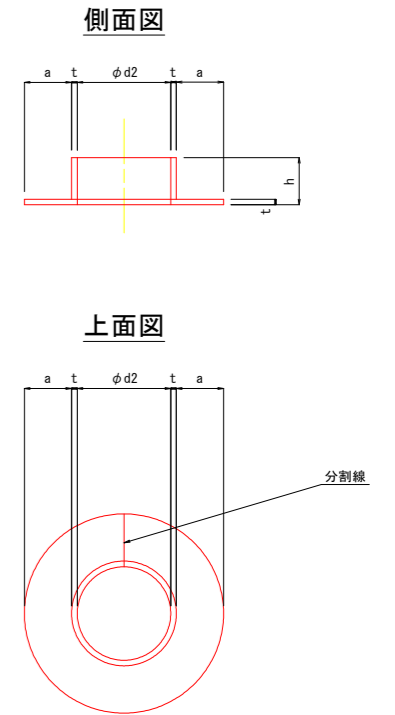
S=1:6

ケーブル定着部防水工

取付概要図



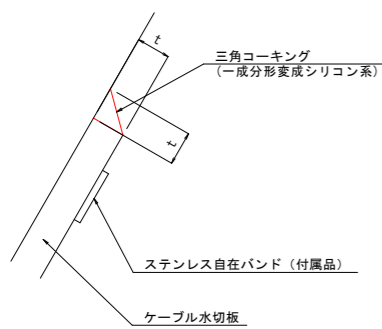
ケーブル水切板構造図



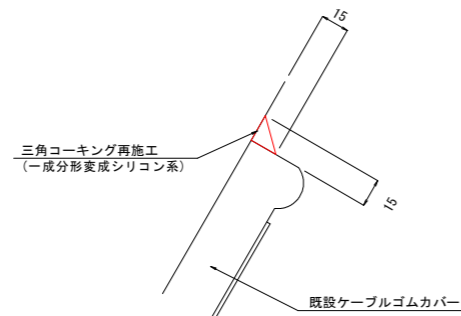
定着部寸法表

ケーブル番号	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	C16	C17	C18	C19	C20	C21	C22	C23	C24
L (m)	1040	1024	1006	991	974	929	881	827	773	715	654	589	567	631	694	754	812	867	919	970	1019	1068	1119	1171
補修延長 (m) (L-406) x 2 + 406 x 2 x 3.14	3818	3786	3750	3720	3686	3596	3500	3392	3284	3168	3046	2916	2872	3000	3126	3246	3362	3472	3576	3678	3776	3874	3976	4080
ケーブル番号	C1'	C2'	C3'	C4'	C5'	C6'	C7'	C8'	C9'	C10'	C11'	C12'	C13'	C14'	C15'	C16'	C17'	C18'	C19'	C20'	C21'	C22'	C23'	C24'
L (m)	1047	1017	1001	987	970	919	874	823	769	711	650	586	569	632	693	753	810	865	917	967	1016	1064	1116	1167
補修延長 (m) (L-406) x 2 + 406 x 2 x 3.14	3832	3772	3740	3712	3678	3576	3486	3384	3276	3160	3038	2910	2876	3002	3124	3244	3358	3468	3572	3672	3770	3866	3970	4072

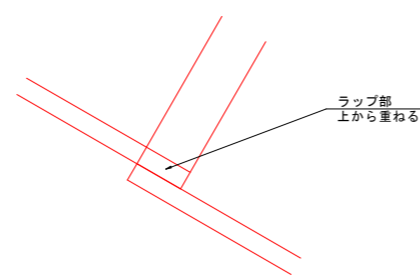
“a”部詳細図



“b”部詳細図

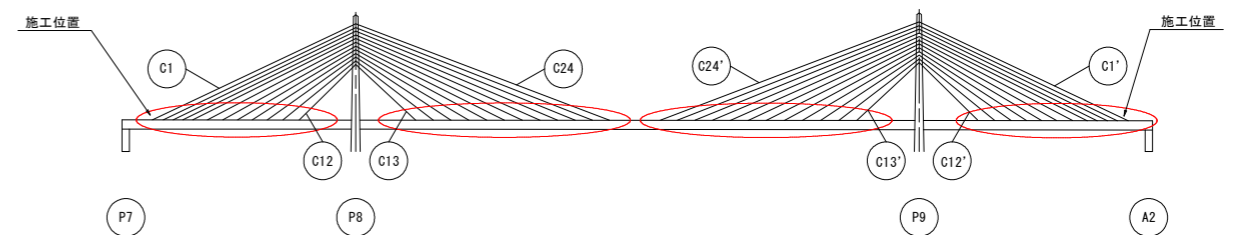


“c”部側面詳細図



施工位置図

桁側ケーブル定着部 全48か所



ケーブル水切板寸法表

(単位: mm)

通用ケーブル 外径 φd1	ケーブル水切板構造寸法			
	φd2	t	a	h
192	205	5	70	50
173	186			
151	163			
136	148			

※ケーブル水切板には取付バンドとして1個当たり2本のステンレス自在バンドが付属する。

※ステンレス自在バンドはケーブル水切板の規格に応じた寸法を使用する。

数量総括表

工種	材料	規格など	単位	数量	対象位置
ケーブル水切板 設置	ケーブル水切板	CR (黒)、硬度60または65 ※取付バンド付属	個	4	C1, C2, C1', C2'
				8	C3, C22~C24, C3', C22'~C24'
				4	C12, C13, C12', C13'
				32	C4~C11, C14~C21, C4'~C11', C14'~C21'
ケーブルゴムカバー 補修	コーキング材	一成分形変成シリコン系	リットル	0.308	C1~C24, C1'~C24'
	プライマー	ウレタン樹脂系	kg	0.026	C1~C24, C1'~C24'
桁側ケーブル定着部 補修	コーキング材	一成分形変成シリコン系	リットル	4.202	C1~C24, C1'~C24'
	プライマー	ウレタン樹脂系	kg	0.337	C1~C24, C1'~C24'

注記

- 図面詳細寸法は、現地再測の上決定すること。
- 資材運搬の際には一時的な交通規制が必要になるため、施工の際には所要の関係機関協議を実施すること。
- ケーブル水切板の材質はCR (黒) 硬度60または65とする。
- ケーブル水切板の上端こぼれ部には三角コーキングを行う。
- コーキングをする時は脱脂、目粗し、プライマー塗布を行うこと。
- 定着部既設コーキング再施工は、コーキングの断面形状を5mm x 5mm程度の矩形と想定している。

【実施設計図面】

工事名	R6徳島 鳴門公園線 (小鳴門大橋) 鳴門高島橋 橋梁修繕工事 (担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町高島 (小鳴門大橋)		
図面名	ケーブル補修詳細図		
縮尺	1:6	図面番号	2/2
年度	令和6年度		
事業者名	徳島県県土整備部 徳島県東部県土整備局<徳島>		